

第79回公開講演会（共通課題）のご案内

主催：日本技術士会近畿本部 環境研究会・化学部会・繊維部会・農林水産部会

共催：日本繊維技術士センター(JTCC)、日本染色加工同業会

1. 日時：2020年9月26日(土) 13:30～16:30
2. 場所：アーバネックス備後町ビル3階 ホール（大阪府中央区本町 地下鉄 御堂筋線 本町駅下車
③出口で右方向（北）へ約40m、そこで東へ、次の交差点で北へ、出口から徒歩約3分
3. 演題および講師：

演題1：環境と資源を守る現世代の責任・・・まやかしの科学技術論を超えて

京都工芸繊維大学 名誉教授 奥 彬 氏

マイクロプラスチックによる海洋汚染が問題になり、廃プラを減量して正しくリサイクルし、環境と資源を大切にしつつ産業と生活スタイルを変えようとする活動が続けられてきましたが、これまでの対策では直面する問題を解決できるとは思えず、持続型社会に近づこうとする努力が案じられます。廃プラの焼却熱回収技術は、二次資源としての廃プラの材料特性と材料エネルギーを捨てる産業責任の回避であり、問題解決にはなりません。廃プラをリサイクルにより生き返らせ、リサイクル技術を正しく使う社会を構築することが、次世代への我々の責任です。

演題2：「New Plastics Economy と循環経済」

同志社大学 名誉教授 郡 嶋 孝 氏

エレン・マッカーサー財団の New Plastics Economy について、バタフライ ダイアグラムを使って、「今後のプラスチックのあり方」について論じます。循環経済は、「自然循環（バイオエコノミー）」と「社会循環（サーキュラーエコノミー）」からなっています。その原則は、自然マテリアルの最小化・循環マテリアルの最大化・自然への排出の最小化にあります。更に、自然循環におけるレジリエンスと社会循環における「自然のシステム再生」と「廃棄と汚染を出さない設計」の技術イノベーションに注意を払いながら、「プラスチック問題」を考察します。

4. 参加申し込み：満席のため、締め切りました。資料のみ希望でお願いします。

第79回 公開講演会（共通課題） 参加申込書			
9月26日(土) 13:30～16:30 アーバネックス備後町ビル 3階ホール			
申込内容	参加希望 → 費用 2000 円 (当日払)	申込期限	9月17日(金)
	資料のみ希望 → 費用 1000 円 (振込)	CPD 区分	A-3 / 単位 2.75
	(どちらかを○で囲む)	所属	JTCC 会員、賛助会員、その他
申込者	(フリガナ) 氏名	勤務先	
	連絡先	(住所) (Tel.)	(メールアドレス)
申込方法	1. JTCC ホームページの講演会案内の申込書を使用、または 2. 本用紙の参加申込書に記入し、FAX またはメールでお申し込みください。 Fax 06-6484-6575、E-mail: jtcc@nifty.com		
問い合わせ	日本繊維技術士センター(JTCC) 本部 (Tel) 06-6484-6506		
その他	資料請求の方は、資料代 1,000 円を下記あてにお振込みください。 (振込先) 郵便貯金総合口座 (名義) 一般社団法人 日本繊維技術士センター (記号) 14060 (番号) 23829211		

* 記載された個人情報は、講演会業務上の目的以外には使用致しません。